DELCATEC

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

取扱説明書

この製品を正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

SUPERワイヤレス 接点入力送信部 **SHS-800**

《安全上のご注意》

●ご使用の前に、この取扱説明書（安全上のご注意）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●お読みになった後は、いつでも見られるところに保存してください。

表示について：取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警告

病院など医療施設内や心臓ペースメーカを使用している方のすぐそばでは使用しないでください。

分解したり、修理・改造したりしないでください。火災や故障の原因となります。

⚠ 注意

本器に貼付している技術基準適合マーク(㊣マーク)のあるシールをはがしたり、改ざんした場合、また、総務大臣の許可なしで分解や改造した場合は使用を法律で禁止されていますのでそのような行為はしないでください。

本器は屋内専用ですので、屋外で使用しないでください。故障の原因となります。

乾電池はアルカリ単3乾電池2本を使用し、乾電池の液漏れ、発熱などが発生しないように下記項目に注意して使用してください。
・本体の表示に従い⊕⊖の極性を間違わないよう正しく入れてください。
・乾電池を交換する場合は2本とも新品のものに交換してください。
・全く使用しない場合でも1年に1度は必ず乾電池を交換してください。
・長期間使用しない場合は乾電池を本器から取りはずしてください。

使用中に異常が発生した場合、ただちに乾電池を抜き取り、購入店へ相談してください。

下記のような場所では使用しないでください。故障の原因となります。
・エアコン、ストーブ、ガス／電気レンジなどを設置している温度変化の激しい場所。
・直射日光の当たる場所。
・台所や風呂場などの湿度が高い場所、または水や油煙がかかる場所。

その他のご注意

本器は、単体では使用できません。必ず別売のスーパーワイヤレス受信部SHS-1000と組み合わせて使用してください。(本器は鳴動しません。)

電波の到達距離は、見通しで約100m、屋内到達標準で約40mです。
・見通しとは……車両の通行量が少なく、周囲の見通しが良好な郊外のような場所で使用した場合の電波の見通し到達距離です。
・屋内到達標準とは……電波の進行を妨害する鉄筋・コンクリート・断熱材等を多用していない木造家屋で使用した場合の電波の見通し到達距離です。
ただし、この距離は目安です。周囲の環境で変化しますので必ず取り付け前に確認してください。

特に下記のような環境では到達距離が短くなったり、動作しないことがあります。
・取り付ける壁面が鉄板類や鉄骨を使用している。
・取り付ける壁面の内側に鉄板類や鉄骨また断熱材としてアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
・周囲が金属物で囲まれているような場所。(カラオケボックスなど)
・テレビ、ラジオの送信所や無線放送局(ミニFM局、アマチュア無線局など)が近くにある場所。
・テレビ、ラジオ、パソコン、ファクシミリ、コードレス電話、電子レンジ、電波式送信機や受信機(特に、特定小電力無線機器)などの電波(ノイズ)を発生している家電製品やOA機器が近くにある場所。
・近くで携帯電話やPHSなどの移動通信機器を使用している場所。
・ハイパワーの違法無線を使用している車が往来する道路に近い場所。
・本器と受信部の間に鉄板類、金網など電波を遮へいするようなものがある場所。

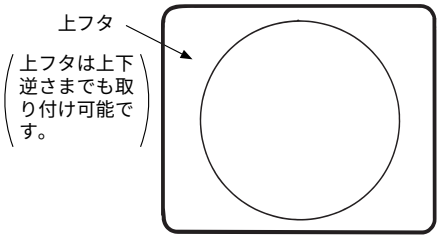
また、屋内でも本器から送信された電波が壁や天井等に反射したものとまっすぐに飛んだものが交差して電波の弱まる場所があります。そのような場所に受信部を置くと見通しが良くても届かない場合があります。

本器は精密機器ですので、落下による故障が起きないように、後述の取付方法をよく読んで取り付けてください。

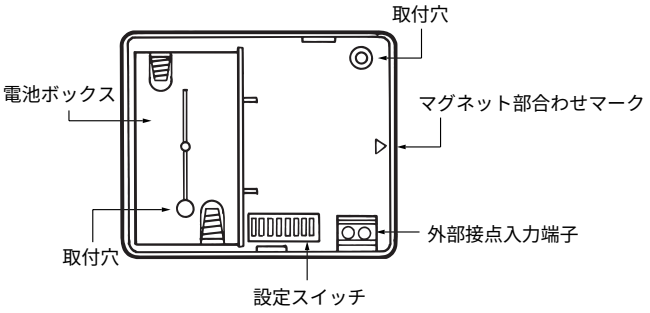
各部の名称

本体

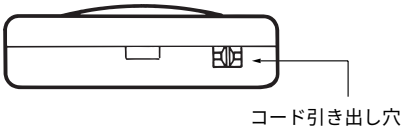
〈正面〉



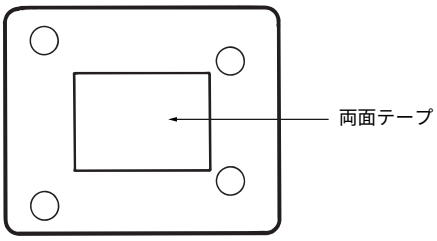
〈内側〉



〈下部面〉

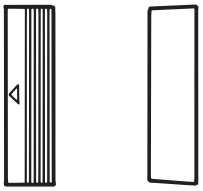


〈裏側〉



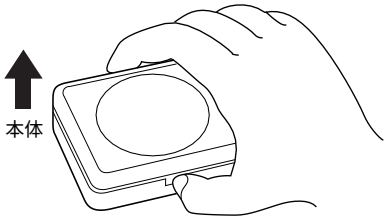
マグネット部

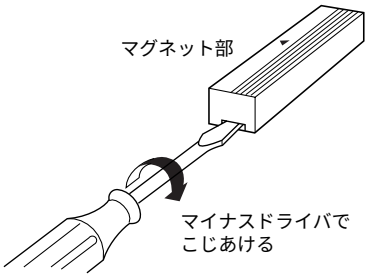
〈正面〉 **〈側面〉**



使用方法

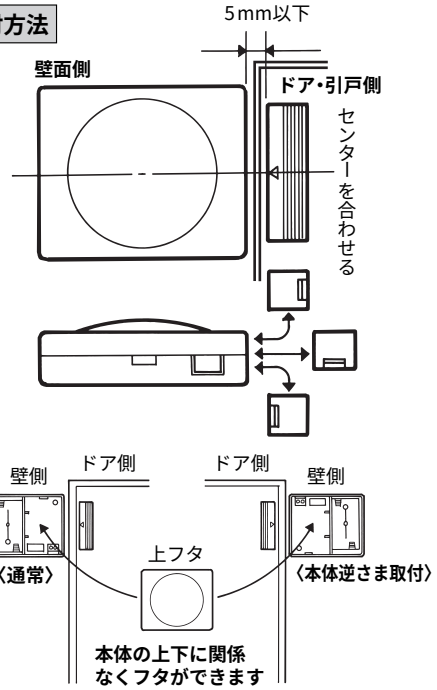
フタのはずし方





※本体の上フタは本体に対して上下逆さまにしても取り付けられますので、取り付けるドアや窓が左右どちら開きでも外観上問題なく使用できます。

取付方法



本体側面の▲マークにマグネット部の▲マークを合わせ、5mm以下になるようにすき間を開けて両面テープおよび木ネジ(付属品)で取り付けてください。

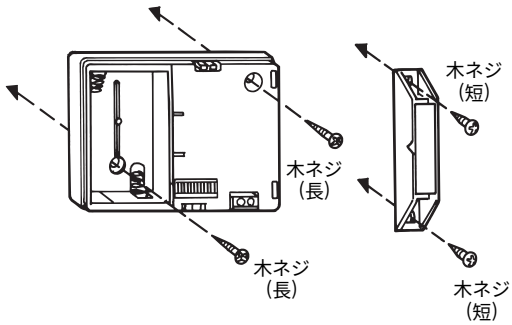
(注) 必ず本体を壁面側(固定面)に、マグネット部をドアや引戸側(可動面)に取り付けてください。
(本体は精密機器ですので、振動を与えない場所に取り付けてください。)

〈重要〉

本器は電波を送信しますので、金属製のドアや窓わくに本体を取り付けると電波到達距離が極端に短くなる場合があります。やむを得ずそのような場所で使用する場合は、取り付ける前に十分テストを行なってから取り付けてください。(2ページ「その他のご注意」参照。)

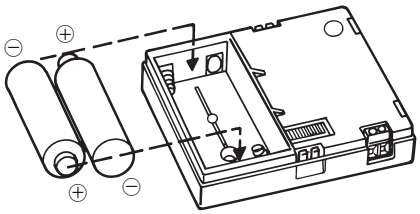
マグネット部は本体に対して右側に取り付けなければ動作しませんが、本体を逆さまに取り付ければマグネット部は本体に対して左側に取り付けられます。この場合上フタは本体に対して上下逆さまでも取り付けられますので、違和感なく左右どちら開きのドアでも使用可能です。

〈木ネジで取り付ける場合〉



左図のように⊕ドライバで柱や壁面に取り付けてください。
両面テープは仮止めを目的としていますので、木ネジで固定してください。(両面テープだけで取り付けると落下して故障する場合があります。)
両面テープは凹凸のない平らな面に貼り付け、貼り付ける前に壁面等の汚れを十分ふき取ってください。

電池の入れ方



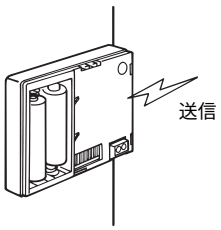
新品の単3アルカリ乾電池×2本を使用してください。

乾電池寿命(目安)

新品の単3アルカリ乾電池を使用した場合、**1日10回送信**するという条件で、**約1年間**です。

※乾電池は⊕⊖をまちがえないように入れてください。
乾電池には使用期限があります。
使用の際は、乾電池に記載している使用期限を確認してください。

〈電池交換信号について〉
新品の電池を正しく入れると約3秒後に自動的に電池交換信号を受信部に送信します。



(注) 乾電池は必ず2本とも新品と交換してください。また電池切れ状態の古いものを入れたままにしないでください。液漏れによる故障の原因となります。

〈電池切れ表示について〉

①本器の電池の電圧が2.5Vより低くなると**1回のみ**自動的に電池切れ信号を**送信**します。

②受信部がこの信号を受信すると、設定したチャンネルの表示ランプが点滅する電池切れ表示を開始します。

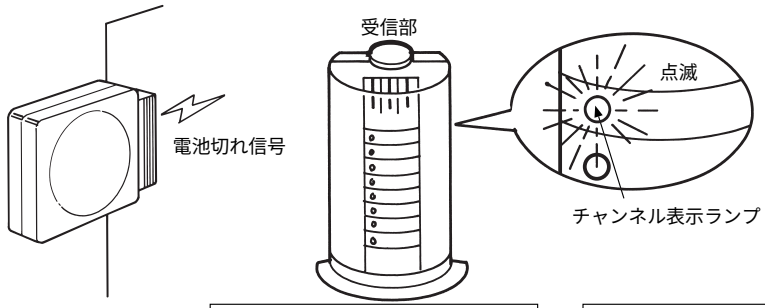
※電池が切れかけた状態でドアや窓を開いても電池切れ信号を付加して送信しますので、仮に受信部が①の自動電池切れ信号を受信できなくても、ドアや窓を開いたときの送信信号を受信すると電池切れ表示を開始します。(但し、電池切れの状態で数回は送信動作をしますが、その後動作しなくなります。)

※長期間放置しますと電池が液漏れをおこす場合があります。

③直ちに本器の電池を2個とも新品に交換してください。

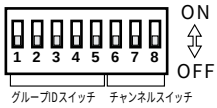
④新品電池に交換すると**1回のみ**自動的に電池交換信号を**送信**します。

⑤受信部がこの信号またはドアや窓を開いたときの送信信号を受信すると、点滅が終了し通常動作になります。



スイッチの設定

〈設定スイッチ〉

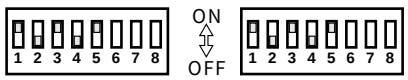


設定スイッチは、グループIDスイッチ No.1～5 と チャンネルスイッチ No.6～8 から構成されています。(左図参照)

[グループIDスイッチの設定]

本器のグループIDスイッチ(スイッチ№1～5)と、本器と組み合わせて使用する受信部の**グループIDスイッチは必ず同じ設定**にしてください。違っていると動作しません。

例えば



※グループIDスイッチの組み合わせは、左図の組み合わせを含めて32通りあります。

※となり近所で同じスーパーワイヤレスシリーズが設置されますと混信して誤動作することがあります。このような場合はグループIDスイッチの組み合わせを変えれば解決できます。

[チャンネルスイッチ]

本器のチャンネルスイッチの設定により組み合わせて使用するスーパーワイヤレスシリーズの受信部の表示チャンネルが選択できます。なお、受信部の報知音(メロディ12曲、固定メッセージ13種類、録音メッセージから選択)は、各チャンネルごとに設定できます。チャンネルの設定は下表の通りです。(本体のフタ裏面にも下表と同じものが表示されていますので参照してください。)

〈チャンネルスイッチの設定と受信部のチャンネル〉

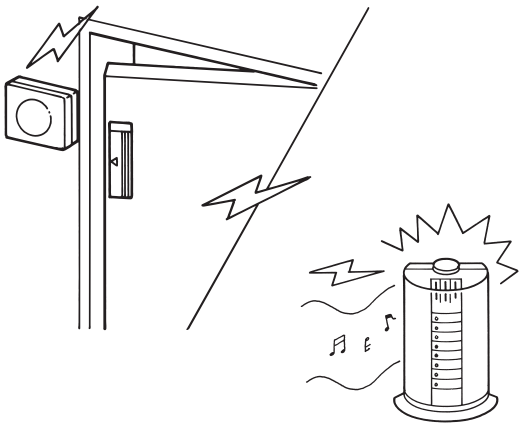
チャンネルスイッチ	受信部のチャンネル
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル1
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル2
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル3
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル4

チャンネルスイッチ	受信部のチャンネル
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル5
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル6
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル7
ON OFF 1 2 3 4 5 6 7 8	チャンネル8

※報知音の選択方法は受信部の取扱説明書を参照してください。

操作方法

ドアを開けると電波を送信します。
（本器は鳴動しません。）



1回ドアを開けると（外部接点入力がON（メイク）になると）

3秒間送信→2.5秒休止

となります。

（注）この間にドアを閉めて再度開けても送信しません。

（注）しばらくドアを開けていて再度送信させる場合は、一旦ドアを閉めてください。2.5秒以上経過して再びドアを開けると送信します。

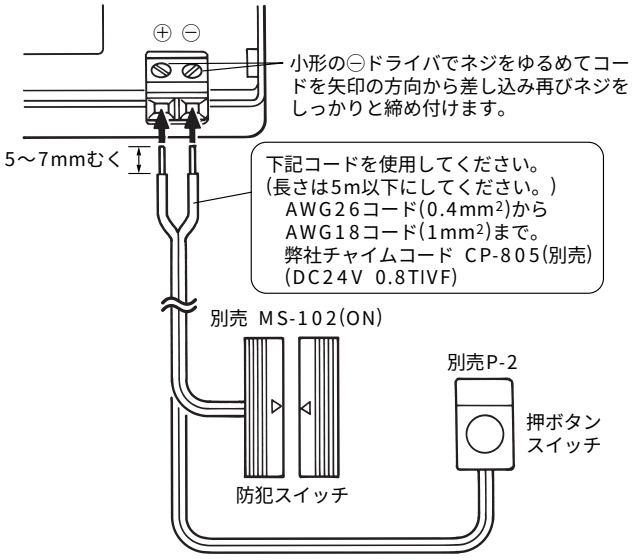
（注）ドアは1度開けたら完全に閉めるよう心掛けてください。ドアが中途半端に閉まっていますと、人がドアを開けても送信しません。

受信部との設定を終了してから行なってください。
本器単独では、送信確認のチェックはできません。

受信部は本器の信号を受信すると、大形表示ランプが点滅するとともに、設定したチャンネルの表示ランプが点灯し、報知音が鳴ります。
※詳細は、受信部の取扱説明書を参照してください。

外部接点入力端子について

本器の外部接点入力端子に別売の防犯スイッチ（MS-102（ON））や各種センサ、押ボタンスイッチ（P-2）などを接続すると本器を取り付けている場所とは別の場所で警戒を監視することができます。（メイク接点）



※外部接点入力端子に接続できるスイッチまたは各種センサの台数は1台までです。

便利な機能

ドアや窓が開けっぱなしの（本体とマグネット部が離れている）状態でも、外部接点入力端子は単独で使用可能です。またその逆に外部接点入力端子を使用中でも、本体側のマグネット部も通常どおり使用可能です。

（注）ただしマグネット部と外部接点入力端子は同一チャンネルとして送信されますので、受信部ではどちらの送信かは識別できません。

（注）コードはショートしないよう確実に取り付けてください。

（注）メイク接点入力式ですので、防犯スイッチや市販のスイッチを使用する場合、本体表示の極性に関係なく取り付けられます。
ただし、極性のある半導体スイッチなどを使用する場合は本体表示の極性に従い接続してください。

（注）外部接点入力端子にチャイム等を接続しないでください。故障の原因になります。（出力端子ではありません。）

システムアップ

スーパーワイヤレスシリーズの受信部と本器のシステムに、別売の下記送信部を増設することでより最適な来客・防犯システムを組むことができます。受信部は送信部8台(8チャンネル)まで識別が可能です。送信部9台以上の場合は、1つのチャンネルに2つ以上の送信部を割り当てることになります。

(注) 受信部では同一チャンネルの送信部からの信号は受信できますが識別できません。(ただし全く同時に送信された場合、受信できません。)

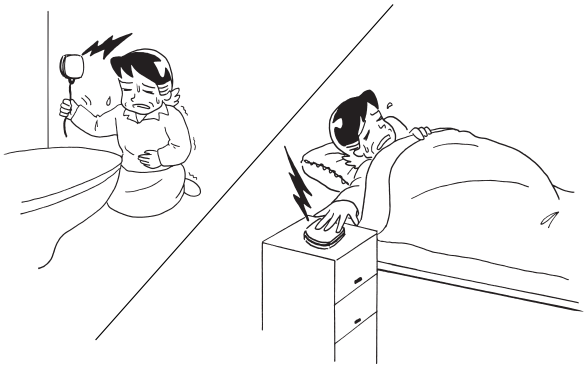
〈送信部〉

品　名	品　番	特　長
ビーム／ワイド検知送信部	SHS-350	熱線式ビーム／ワイド検知
プル式押ボタン送信部	SHS-550	プル／押ボタン兼用
卓上用送信部	SHS-680	卓上形押ボタン
接点入力送信部(本器)	SHS-800	マグネットセンサ、外部接点入力

〈受信部〉

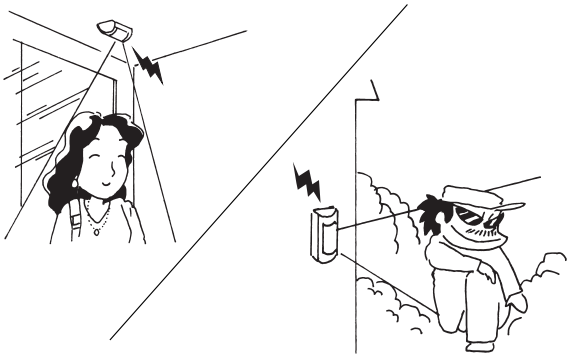
品　名	品　番	特　長
受信部	SHS-1000	自動通知(報知音：メロディ12曲、固定メッセージ13種類、録音メッセージから選択)

トイレに　SHS-550：チャンネル1
(プル式／緊急通報用)



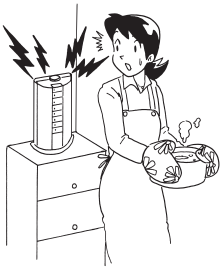
病床に　SHS-550：チャンネル2
(押ボタン式／緊急通報用)

店舗の来客に　SHS-350：チャンネル3
(ワイド検知センサ形／自動来客通知用)



裏庭に　SHS-350：チャンネル4
(ビーム検知センサ形／防犯用)

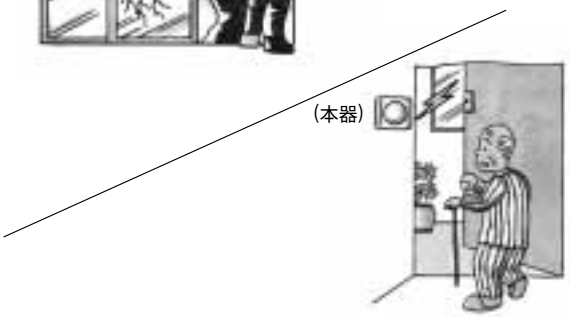
受信部　SHS-1000



チャンネル1：お手洗いから呼び出しです。
(固定メッセージ)
チャンネル2：おばあちゃんからです。(録音メッセージ)
チャンネル3：ピンポン(メロディ)
チャンネル4：不法侵入です。(固定メッセージ)
チャンネル5：書斎に来てくれ。(録音メッセージ)
チャンネル6：不法侵入です。(固定メッセージ)
チャンネル7：おじいちゃんの部屋のドアが開きました。
(録音メッセージ)
※受信部は8台まで送信部の識別が可能
(注)詳細は受信部の取扱説明書を
参照してください。

書斎に　SHS-680：チャンネル5
(卓上形／呼び出し用)

窓に　SHS-800：チャンネル6
(接点入力形／緊急通報用)



徘徊老人の監視に　SHS-800：チャンネル7
(接点入力形／監視用)

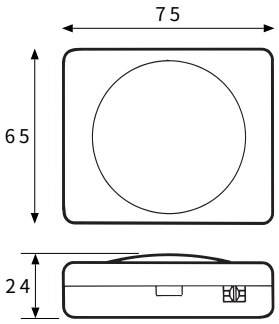
仕　　様

設　備　名	特定小電力無線設備
品　　名	接点入力送信部
品　　番	SHS-800
電　　源	DC3V(単3アルカリ乾電池×2本)
消費電流	待機時：10μA以下 送信時：15mA以下
送信周波数	426.125MHz
送信出力	1mW(+20%、−50%)
電波到達距離	屋外見通し…約100m、屋内到達標準…約40m
変調方式	MSK(F2D)
グループID数	32通り
チャンネル数	8
使用温度範囲	−10〜+50℃
質　　量	43g(乾電池含まず)
外形寸法	右図参照
設置場所	屋内
外観材質	本体：ABS
付　属　品	取扱説明書…1部 取付けネジ、木ネジ(長) 3.1×16mm…2本 タッピンネジ(短) 3×12mm…2本 両面テープ(マグネット部用)…1枚(本体用は本体に貼付済)

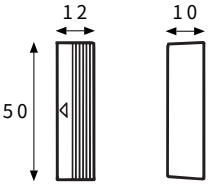
(仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。)

外形寸法

〈本体〉



〈マグネット部〉



(単位：mm)

保証書

この製品は、十分なる信頼性テストをもとに設計、製造され、厳密な検査を経て出荷されたことを証明し、下記の規約により小売店から購入した日から１年間、その品質を保証します。

1.通常使用により、万一製造上における欠陥が生じた場合は、本保証書により、無償で新品と交換または修理をいたします。ただし、右記の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障につきましては本保証書は適用されません。

●取扱上の不注意、誤った使用方法。
●天災・火災等
●お買上げ後の輸送・移動・落下等。
●保存上の不備。
●弊社指定の修理人以外による修理または改造。
●本製品本来の使用目的以外の使用。

2.使用に伴う部品の消耗には保証は適用されません。
3.運送料及び梱包料等の諸掛り費用はお客様ご負担とさせていただきます。
※販売店名、ご購入年月日のないものは無効となりますのでご注意ください。
4.保証期間が切れた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償で修理いたします。
5.本保証書は再発行いたしません。

ご購入品名　*スーパーワイヤレス　接点入力送信部*　**SHS-800**	
ご購入年月日	
ご住所(〒　　−　　) TEL	お名前
販売店名	故障状況

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)　東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	・三重営業所 TEL.(059)226-1643(代)	・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)	・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・郡山営業所 TEL.(024)921-7131(代)	・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・東京西営業所 TEL.(03)3354-8451(代)	・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)	・大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)	・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
・東京東営業所 TEL.(03)3633-1411(代)	・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	・近畿システム営業所 TEL.(06)6304-5658(代)	・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・東京システム事業部 TEL.(03)3341-5282(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	・大分営業所 TEL.(097)558-7235(代)
・多摩営業所 TEL.(042)770-2931(代)	・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)	・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・埼玉支店 TEL.(048)652-3311(代)	・松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)	・神戸支店 TEL.(078)974-7100(代)	・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)	・岡崎営業所 TEL.(0564)27-1516(代)	・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

(2003年3月現在)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)　東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)